

## 4 - 1 伊豆半島付近の地震活動 (1984年5月～10月)

### Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity (May - October, 1984)

東京大学地震研究所

地震予知移動観測室 (地震移動班)

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

I) 1984年5月;伊豆大島島内およびごく周辺で5月8日12時12分, M1.6 (大島, 震度I), 5月14日, 7時42分, M3.2 (大島, 震度II), 5月31日, 13時29分, M2.5 (大島, 震度II), 5月31日, 21時53分, M2.1 (大島, 震度I) などの地震が目立った他には全般的に静穏であった (第1図)。

II) 1984年6月;伊豆大島南方沖で6月16日, 11時30分, M4.2 (大島, 震度III) の地震が発生したほかは全般的に静穏であった (第2図)。

III) 1984年7月;伊豆大島南東岸で7月7日0時37分, M2.8 (大島, 震度I), 7月7日13時28分, M3.1 (大島, 震度II), 伊豆大島西岸で7月28日, 12時43分, M1.7 (大島, 震度I), 7月28日12時46分, M2.4 (大島, 震度I) が発生したほかは全般的に静穏であった (第3図)。

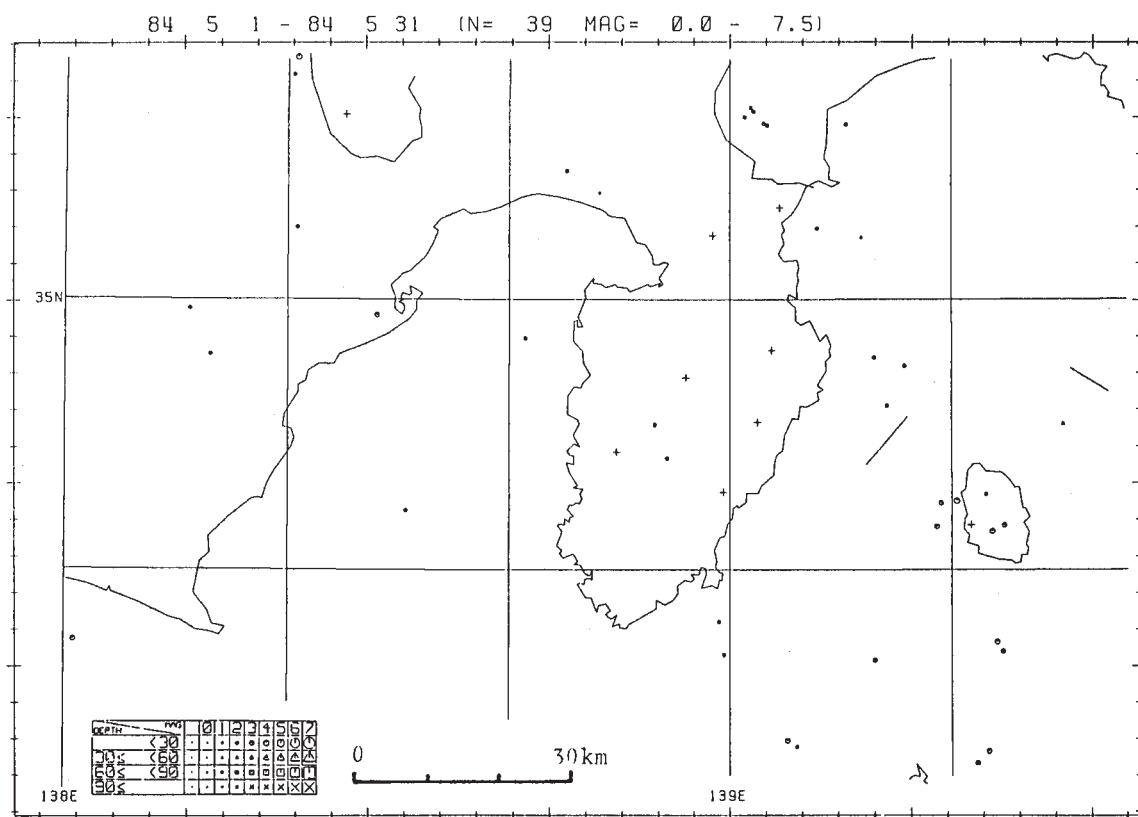
IV) 1984年8月;伊豆半島西岸沖で8月7日03時45分より群発活動がはじまり8月15日頃まで続いた。最大地震は8月7日, 22時30分, M2.5であった。伊豆大島島内で8月20日06時56分, M2.4 (大島, 震度I) が発生した。河津観測点 (KWZ) の記録によると伊豆半島東方沖群発地震のはじまりは8月29日21時頃からである。伊豆半島東方沖の活動に含まれる地震のうち震源決定されたものは8月31日, 03時～20時にかけて4ヶある。Mは0.4～1.8であった。8月13日, 14時36分, 静岡県中部沿岸でM4.2 (静岡, 震度II) が発生した。この地震の近傍で13日14時51分, M2.0の地震が発生した (第4図)。

V) 1984年9月;8月29日よりはじまった伊豆半島東方沖の群発活動は9月10日までM4.0～4.5を含むバーストタイプの活動を1日に2～3回くりかえした。その後11日より活動の中心はやや南に移り活動のタイプもより静穏となった。この間伊豆大島西岸付近では9月12日, 05時49分, M2.0 (大島, 震度I), 9月12日, 09時00分, M2.2 (大島, 震度II) などが発生した。また箱根付近では9月25日11時36分, M2.7, 11時37分, M2.8の地震が合つづいて発生した (第5図)。

VI) 1984年10月;伊豆半島東方沖の群発活動がひきつづいて発生しており, そのうち最大

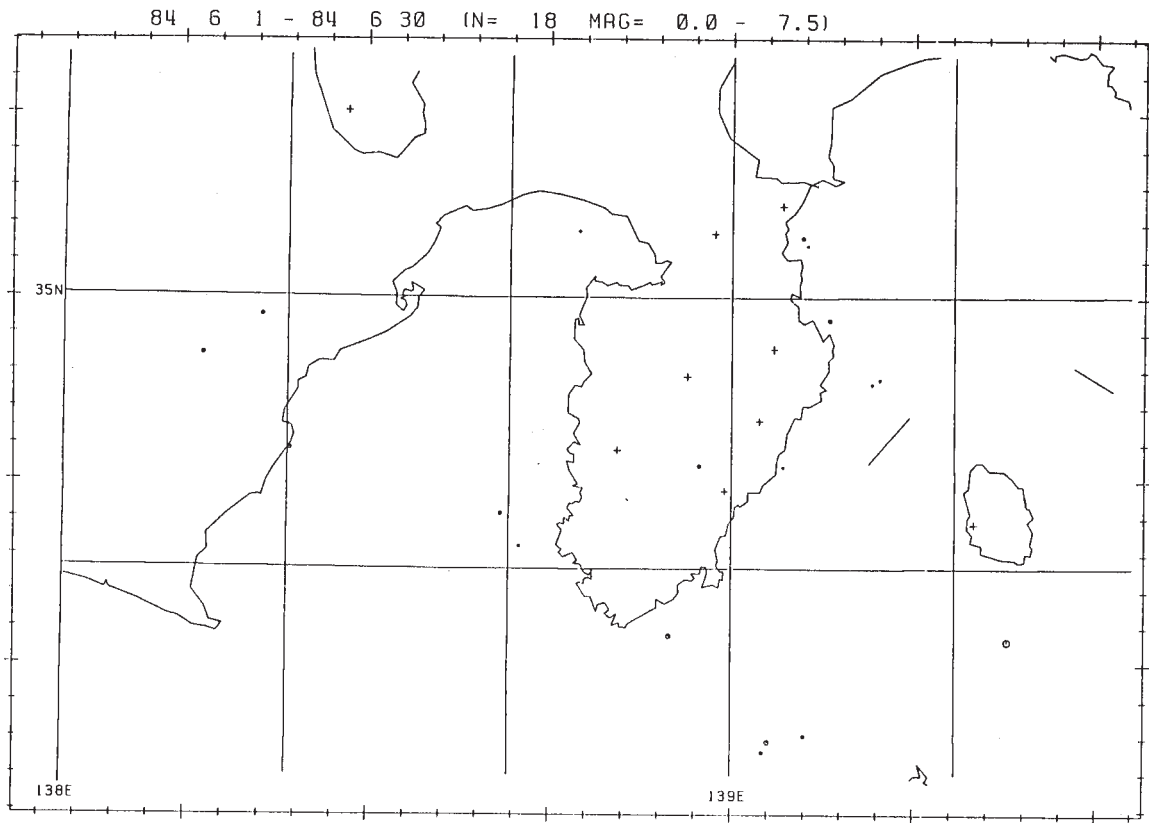
の地震は10月4日、21時50分、M3.2であった。一方、伊豆大島南西沖で10月7日、13時18分から16時13分にかけてM1.1～1.9の地震が4ヶ発生した。伊豆大島東岸では10月6日23時59分、M2.2（大島、震度I）が発生した（第6図）。

第7図に1984年5月～10月の期間の震央分布図を示す。これによると伊豆半島東方沖の群発活動に加え伊豆大島西岸沖から島内にかけての活動が目立つ。第8図に1983年12月31日の伊豆大島西岸沖の群発地震の波形と1984年5月31日および7月28日の大島島内で発生した地震との波形を比較する（河津観測点（KWZ））。前者は短周期が卓越しS波の同定が容易であるのに対し後者は比較的、長周期が卓越しS波が減衰しその同定が困難である。これはこの地域周辺の局地的構造の複雑さを反映しているものと考えられる。



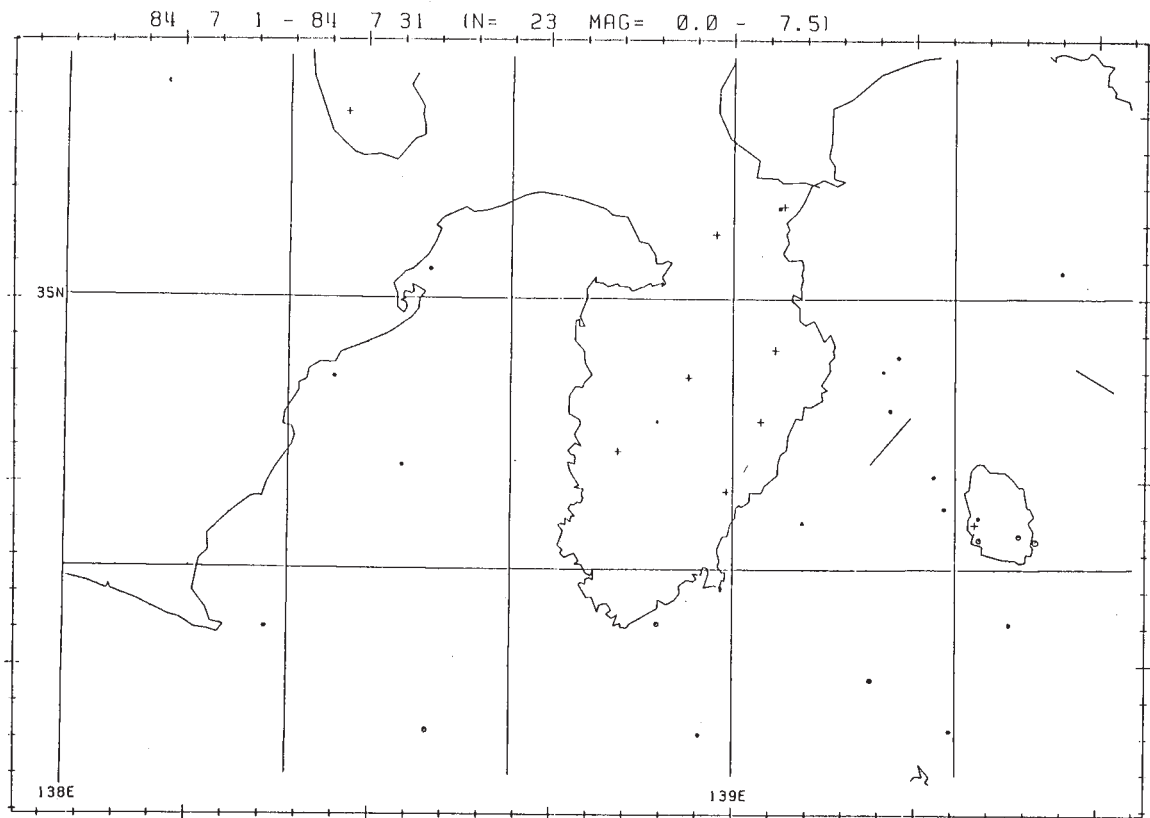
第1図 1984年5月の震央分布図

Fig. 1 Distribution of epicenters in May 1984.



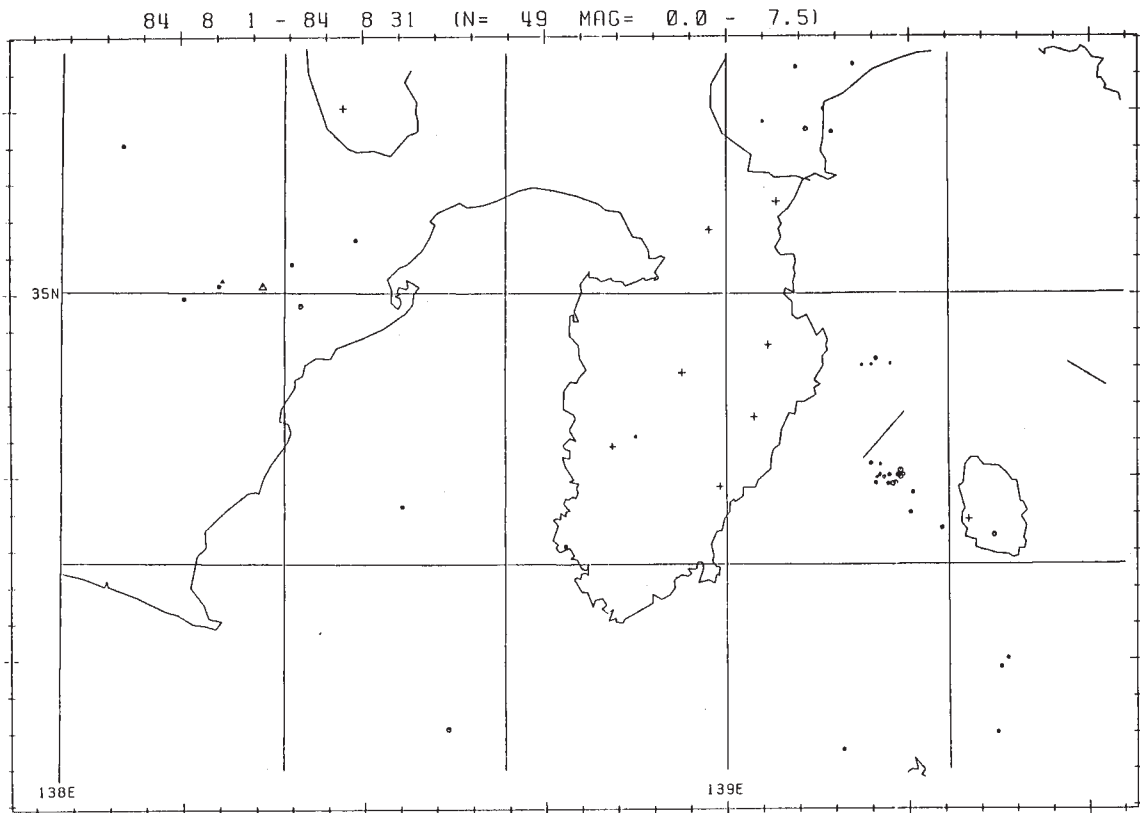
第2図 1984年6月の震央分布図

Fig. 2 Distribution of epicenters in June 1984.



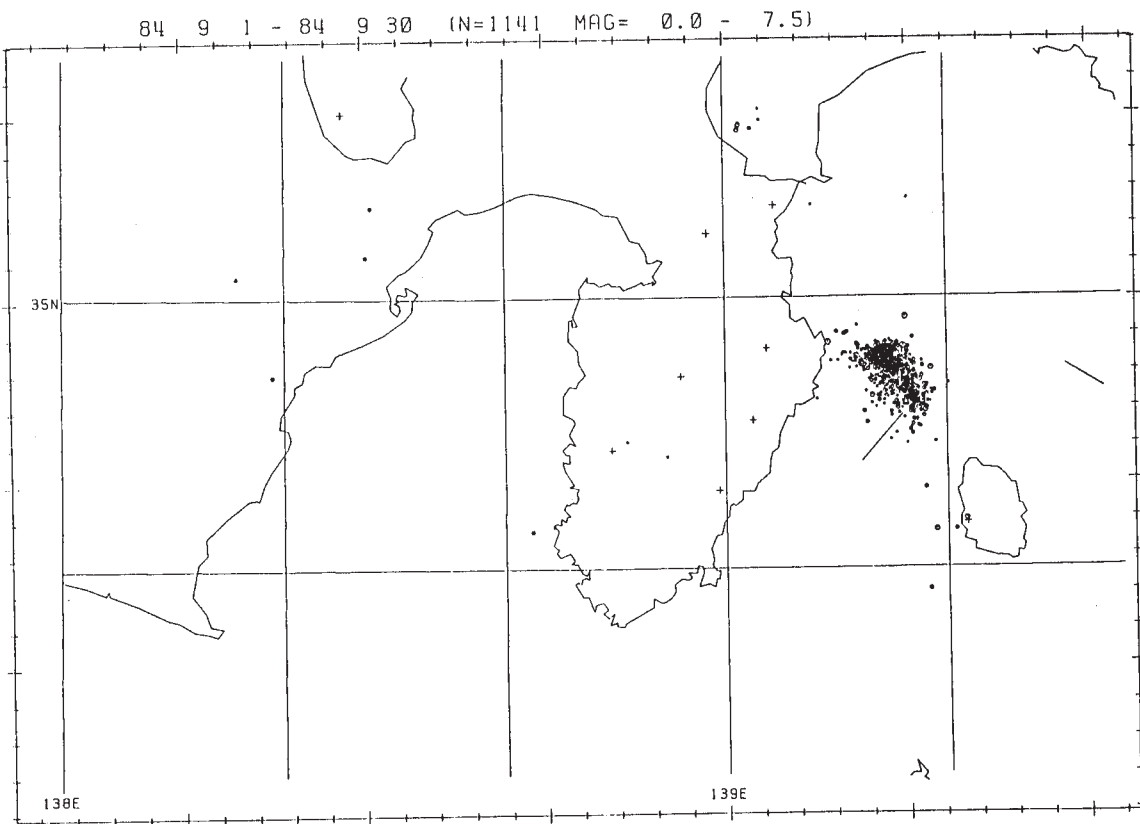
第3図 1984年7月の震央分布図

Fig. 3 Distribution of epicenters in July 1984.



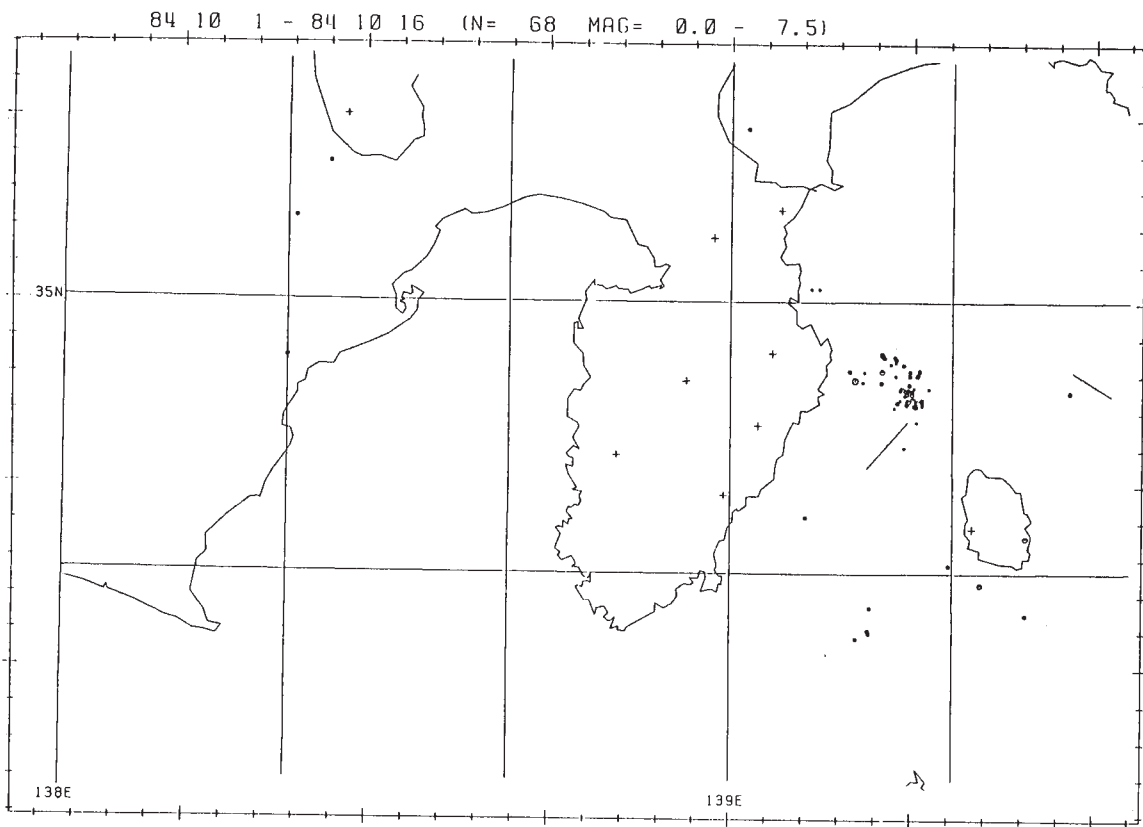
第4図 1984年8月の震央分布図

Fig. 4 Distribution of epicenters in August 1984.



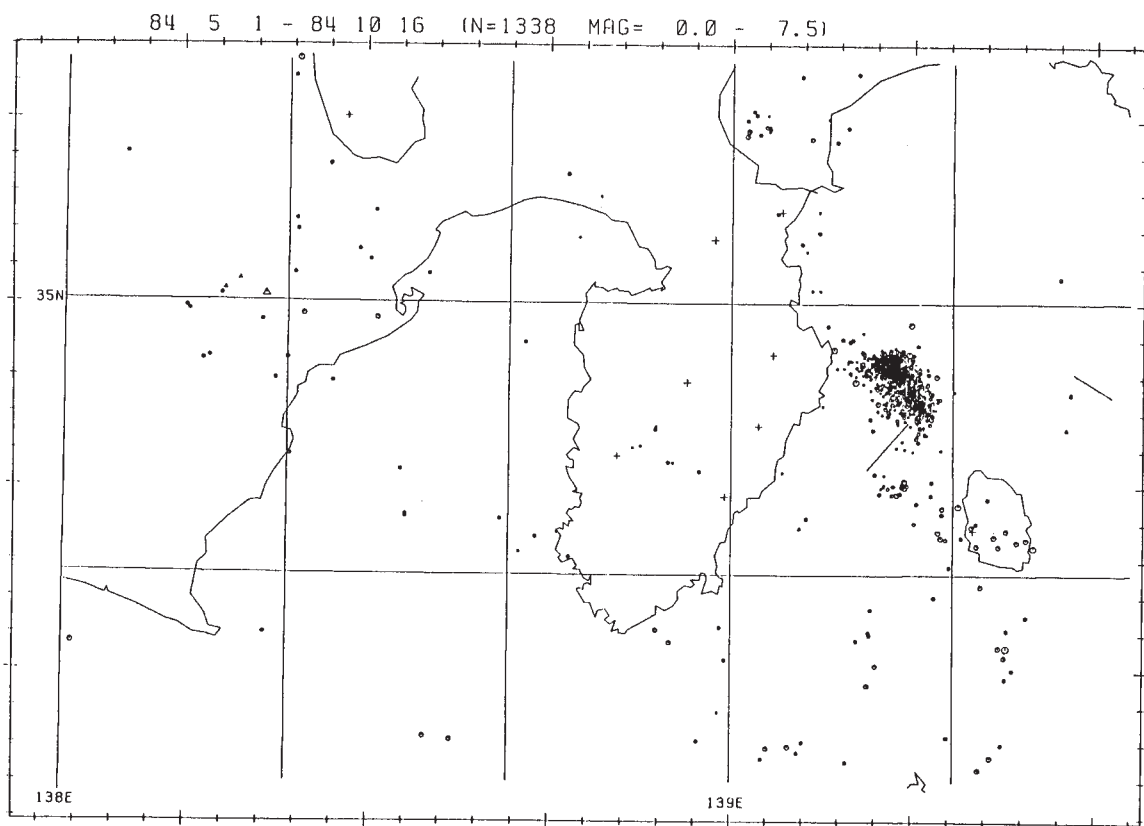
第5図 1984年9月の震央分布図

Fig. 5 Distribution of epicenters in September 1984.



第6図 1984年10月の震央分布図

Fig. 6 Distribution of epicenters in October 1984.

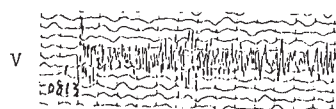
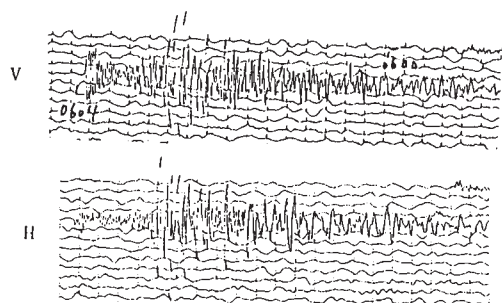
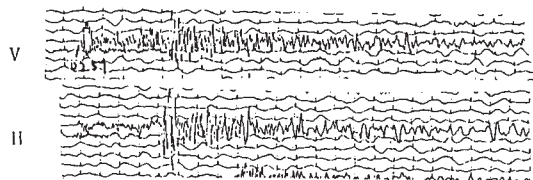
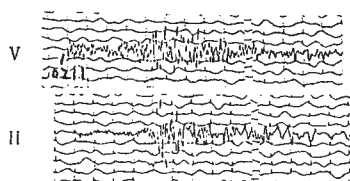


第7図 1984年5月～10月の震央分布図

Fig. 7 Distribution of epicenters for May - October 1984.

伊豆大島付近

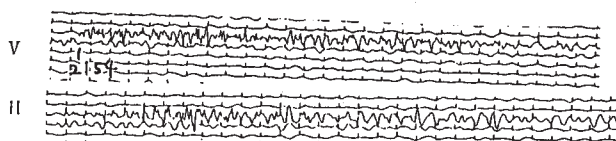
12月31日



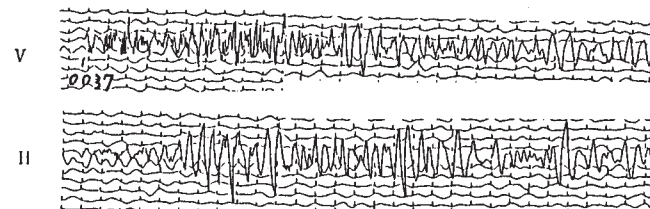
0 5 sec

伊豆大島島内

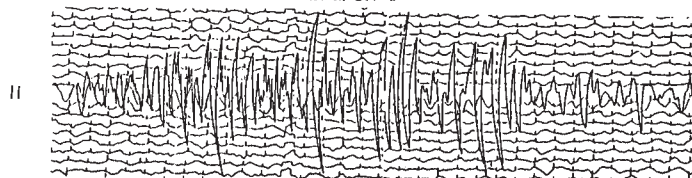
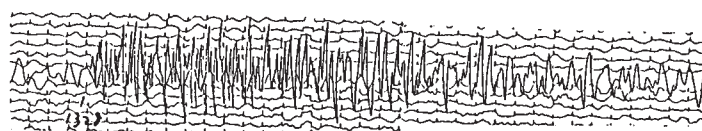
5月31日



7月7日



7月28日



(於 河津観測点)

第8図 伊豆大島付近（西岸近傍海域）の地震の記録（左）  
と伊豆大島島内の地震の記録（右）

Fig. 8 Seismic records for earthquakes near the west coast of Izu-Oshima (left) and in Izu-Oshima (right).